

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で、今回示す以下の研究では、薬剤部のインシデント分析と医療安全活動に関する調査を行います。この研究の内容を詳しく知りたい方や、情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 薬剤部のインシデント分析と医療安全活動に関する調査

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆(病院長)

【研究責任者】 田中 守(薬剤部長)

【研究目的・意義】

医療現場の様々な状況や場面において薬は関わるが多く、愛媛大学医学部附属病院において薬に関連するインシデントは、院内で報告されるインシデント全体の約4割を占めることから、薬剤師の関わりは重要と考えています。

そこで今回、当院薬剤部におけるインシデントの傾向を把握することを目的に、これまでに報告されたインシデントレポートを収集し、分析します。さらに、薬剤部における医療安全活動の改善点を明確化するため、当院の薬剤師を対象にアンケート調査を行います。さらに、インシデントの傾向把握と医療安全活動の評価を経年的に行い、医療の質向上と業務改善を行うことで医療安全文化の醸成を目指します。

【対象者・方法】

2021年1月1日から2021年12月31日の間にインシデント管理システム「ファントルくん」へ薬剤部から報告されたインシデントレポートおよびヒヤリ・ハット報告を収集し、分析します。

また、当院の薬剤師を対象に Google Form を用いてアンケート調査を行います。

【調査項目】

インシデント分析は、報告件数、患者影響レベル、発生曜日、発生時間帯、当事者の経験年数、発生場面、発生要因、薬剤の種類とし、アンケート調査は、基本概念、雰囲気、チェック体制、事故調査、再発防止、予防体制、戦略性とします。

【対象者の個人情報の管理について】

収集した情報(インシデントレポートおよびヒヤリ・ハット報告)において、名前、患者IDなど患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化します。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者>愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 高田裕介

【研究実施体制】

研究機関:愛媛大学医学部附属病院 薬剤部

研究責任者:田中 守

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454

TEL089-960-5730

研究分担者:

講師 飛鷹 範明

副薬剤部長 乗松 真大

薬剤師 GRM 高田 裕介

【研究に関する問い合わせ先】

本研究からご自身の情報を除いて欲しいという方は、下記の連絡先までお申し出下さい。また、本研究に関する詳細な資料を希望される方や詳細な情報を知りたい方は、下記の 連絡先まで連絡をお願いします。他の患者さんの個人情報保護および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答え致します。

愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 高田裕介

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

電話番号:089-960-5873